

## 交渉速報(要旨) 申1号「新潟統括センターの設置について」に対する申し入れ ①

### 1. 新潟統括センター設置後の指揮命令系統を明らかにすること。

●会社回答: 指揮命令系統については、就業規則等に則り取り扱うこととなる。

組合→新潟統括センター設置にあたり、現在までの庄内統括センター、長岡統括センターの課題についてどうか。

会社→様々な融合と連携が図れている。課題として一部副長の超勤が増加傾向となっている。平準化に取り組んでいる。設備投資が厳しい部分はあるが、執務場所については一箇所が望ましいという認識はある。

組合→新潟統括センターの指揮命令系統については具体的にどうなっているのか。

会社→トップにセンター長として所長がいて新潟、新津乗務員室に乗務ユニットリーダーとして副センター長がいる。その下に駅では当務、乗務員室は当直がいて日々のオペレーションではその指揮下に入る。指揮命令系統について設置移行もこれまでと変わりはない。

組合→内勤者、事務の業務融合は考えているのか。

会社→10月1日時点ではないが、事務、育成業務の在り方等については勉強しているところである。

### 2. 新潟統括センター設置後、安全をどのように向上させるのか明らかにすること。

●会社回答: 新潟統括センター設置後についても、必要な教育・訓練は行っていく考えである。

組合→庄内統括センター、長岡統括センター設置後の成果と課題についてどうか。

会社→様々な業務を行うことが安全レベルを下げるという考えはない。多様な経験を積む事で成長に繋がり、能力を発揮できる場の提供によって、連携が強化され安全・サービスの向上が図れると考えている。輸送障害訓練等、様々な系統が集まって安全向上を図っていききたい。

組合→運転士から車掌の相互運用について、見極めをしている職場としていない職場があるのはなぜか。

会社→習熟度、単独で乗務できるかを把握して行っている。不安があるという申告に対してはフォローをしている。

組合→車掌見習い中に要員が足りないから運転士勤務が入る実態について支社としてどう考えているのか。見習いに集中できる環境を要望する。

会社→基本は交番通りが望ましいが、鉄道オペレーションを回す上では致し方ない。安全を維持しつつ計画を立てているのでご理解頂きたい。

組合→各系統の社員個々の安全レベルは向上しているという認識か。

会社→業務融合によって事故が増加している認識は無い。業務融合を通じて安全意識を高めていく考えである。

### 3. 新潟統括センター設置後、サービスをどのように向上させるか明らかにすること。

●会社回答: 従来の役割にとらわれない柔軟な対応を行うことにより、サービスレベルの更なる向上を図っていく考えである。

組合→相互運用している乗務員にどこまでサービスを求めているのか。

会社→目的は社員の成長。サービスをどこまでという事は一概に言えない。まずは運転扱いを優先し、適宜車内巡回をして頂くよう指導している。営業知識については学習会や訓練会等で学習してもらっている認識である。

組合→会社として営業知識やサービスについてここまで習得してほしいというものはあるのか。

会社→駅でいえばステーションバイブルがある。仕事を通じて成長してもらいたい。

組合→業務をやることで精いっぱい状態で、お客さまへより良いサービスを提供できているとは思えない。業務融合を進めているが社員の気づき等が反映できているとは思えない。

会社→社員の意見を聞きながら進めていきたい。